

2017年4月24日

鹿児島県との『がん対策推進企業等連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、鹿児島県が掲げる「鹿児島県がん対策推進計画」の取組みに貢献するため、鹿児島県（知事：三反園 訓）と『がん対策推進企業等連携協定』を本日締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・鹿児島県は、がん対策推進計画に基づき、がんの早期発見をはじめとしたさまざまな取組みを推進することにより、県民の健康的な生活の実現を目指されています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、鹿児島県内トップシェアの損害保険会社として、県民の皆さまの一層の健康を支援し地域活性化に貢献するため、このたび鹿児島県との協定に至ったものです。

2. 協定の目的

鹿児島県と損害保険ジャパン日本興亜は互いに緊密な連携と協力をすることにより、県民の健康的な生活の実現を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる分野において連携を行い、以下のような業務・活動で連携します。

- (1) 顧客窓口におけるパンフレット等の配布やポスターの掲示等によるがん検診の受診勧奨
- (2) がん検診の受診等啓発イベント（キャンペーン等も含む）の実施
- (3) 県民へのがん検診受診等啓発の実施
- (4) 従業員・家族に対するがん検診の受診勧奨
- (5) 従業員・家族に対するがん検診情報の提供
- (6) 従業員が仕事のがんの治療を両立できるよう支援する取組み
- (7) その他、がんに関する正しい知識の普及に関する積極的な取組み

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、保険会社がもつさまざまなノウハウを活かし、鹿児島県の安心・安全・健康な社会の実現に貢献していきます。

以上